



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2026年8月12日

上場会社名 高田機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 5923 URL <https://www.takadakiko.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村達郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 西尾和彦

TEL 06-6649-5100

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,992	26.8	419	—	313	—	325	—
2026年3月期第1四半期	4,085	10.5	93	—	38	—	77	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	55.76	—
2026年3月期第1四半期	13.46	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	27,400	20,529	74.9
2026年3月期	28,871	20,931	72.5

(参考)自己資本 2027年3月期第1四半期 20,529百万円 2026年3月期 20,931百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		25.00	—	25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,200	29.6	340	—	270	—	320	—	55.28
通期	14,500	1.4	220	—	320	—	220	—	38.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	6,712,758 株	2026年3月期	6,712,758 株
期末自己株式数	2027年3月期1Q	884,849 株	2026年3月期	884,799 株
期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	5,827,932 株	2026年3月期1Q	5,764,916 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
3. 補足情報	7
売上及び受注の状況	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、中東情勢や為替動向による影響を注視する必要はあるものの、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資増加を背景に緩やかな回復基調で推移しました。

当業界におきましては、橋梁事業・鉄構事業ともにインフラ・建設投資サイクルの調整局面を反映し、成長の鈍化と構造的な収益圧迫に直面しております。ここ数年の需要停滞により、各社が独自の回復策を模索する状況が続きますが、政府による継続的な社会資本支出、老朽化インフラの更新需要に加え、首都圏の大規模再開発やデータセンター投資など民間設備投資も上向きであることから、年度末に向けては橋梁事業・鉄構事業ともに需要の回復が期待できると予想しております。

このような経営環境のもとで当社は、2026年3月期決算短信開示と同時に長期ビジョン「VISION2035」を開示し、今後いかなる経営環境であろうと、持続的に成長可能な企業へと進化するための戦略を示しました。当第1四半期は「VISION2035」に基づき、「経営変革」「成長領域へのシフト」「ものづくり競争力の強化」

「DX・生産性改革の推進」の4つを柱とする<事業改革>とこれらを支える<組織・人財改革>を連動させ、事業ポートフォリオの転換と競争力向上、新たな事業領域への展開を目指しました。

また、<事業改革><組織・人財改革>を進めながら高い受注目標を掲げ、限られた経営資源を最大限に活用し受注活動を推し進めました。橋梁事業は目標を下回りましたが、鉄構事業は目標案件の受注が確定し、前年同四半期を大きく上回ることが出来ました。

損益面では、完成工事高が減少する一方で、製造原価の上昇だけでなく、販売費及び一般管理費が大きく増加し、営業利益が確保できない結果となりました。

当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高2,992百万円（前年同四半期比26.8%減）、営業損失419百万円（前年同四半期は営業損失93百万円）、経常損失313百万円（前年同四半期は経常損失38百万円）、四半期純損失325百万円（前年同四半期は四半期純損失77百万円）であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末の総資産は、27,400百万円で前事業年度末比1,471百万円の減少となりました。主な要因は完成工事未収入金及び電子記録債権の減少と現金預金の増加であります。負債は、前事業年度末比1,069百万円減少し、6,870百万円となりました。主な要因は短期借入金、工事未払金、電子記録債務及び未成工事受入金の減少であります。純資産は主に利益剰余金の減少により、前事業年度末比402百万円減少し、20,529百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では2026年5月15日に公表した2027年3月期の業績予想に変更はありません。

なお、今後の業績動向等を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,385,920	3,614,574
完成工事未収入金	10,134,720	7,612,905
電子記録債権	118,096	15,725
有価証券	100,000	—
未成工事支出金	72,203	78,488
材料貯蔵品	22,437	19,696
その他	240,622	218,008
貸倒引当金	△30,000	△22,300
流動資産合計	13,044,000	11,537,098
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	5,506,983	5,507,413
減価償却累計額	△3,909,007	△3,934,975
建物・構築物(純額)	1,597,976	1,572,438
機械・運搬具	5,483,481	5,484,931
減価償却累計額	△4,707,165	△4,742,840
機械・運搬具(純額)	776,315	742,090
土地	5,299,693	5,299,693
その他	1,061,703	1,064,098
減価償却累計額	△934,852	△940,245
その他(純額)	126,851	123,853
有形固定資産合計	7,800,836	7,738,075
無形固定資産		
ソフトウェア	17,408	463,475
ソフトウェア仮勘定	471,150	—
その他	8,578	8,578
無形固定資産合計	497,138	472,054
投資その他の資産		
投資有価証券	6,571,222	6,674,959
前払年金費用	567,854	588,052
その他	455,449	454,937
貸倒引当金	△64,840	△64,840
投資その他の資産合計	7,529,686	7,653,109
固定資産合計	15,827,661	15,863,239
資産合計	28,871,661	27,400,338

(単位:千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,114,431	873,276
電子記録債務	406,591	340,509
短期借入金	900,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	—	100,000
未払法人税等	52,527	24,863
未成工事受入金	572,513	352,946
賞与引当金	239,310	93,338
工事損失引当金	149,215	164,322
その他	163,078	332,738
流動負債合計	3,597,668	2,581,992
固定負債		
長期借入金	3,000,000	2,900,000
繰延税金負債	1,228,143	1,269,735
退職給付引当金	114,007	119,031
固定負債合計	4,342,150	4,288,767
負債合計	7,939,819	6,870,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,178,712	5,178,712
資本剰余金	4,622,578	4,622,578
利益剰余金	8,852,457	8,381,745
自己株式	△859,181	△859,240
株主資本合計	17,794,567	17,323,796
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,137,274	3,205,782
評価・換算差額等合計	3,137,274	3,205,782
純資産合計	20,931,842	20,529,578
負債純資産合計	28,871,661	27,400,338

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)	当第 1 四半期累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月 30 日)
完成工事高	4,085,846	2,992,788
完成工事原価	3,735,225	2,871,748
完成工事総利益	350,621	121,039
販売費及び一般管理費	443,709	540,750
営業損失 (△)	△93,088	△419,710
営業外収益		
受取利息	2,735	4,390
受取配当金	59,497	95,442
その他	9,312	17,157
営業外収益合計	71,544	116,989
営業外費用		
支払利息	15,345	8,615
その他	1,965	1,832
営業外費用合計	17,310	10,447
経常損失 (△)	△38,854	△313,168
税引前四半期純損失 (△)	△38,854	△313,168
法人税、住民税及び事業税	5,066	5,483
法人税等調整額	33,714	6,362
法人税等合計	38,780	11,845
四半期純損失 (△)	△77,634	△325,013

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	橋梁事業	鉄構事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	3,019,079	1,066,767	4,085,846
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,019,079	1,066,767	4,085,846
セグメント損失(△)	△28,157	△64,930	△93,088

(注) セグメント損失の合計額は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	橋梁事業	鉄構事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,369,199	623,588	2,992,788
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,369,199	623,588	2,992,788
セグメント損失(△)	△386,402	△33,308	△419,710

(注) セグメント損失の合計額は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	80,100千円	103,400千円

3. 補足情報

売上及び受注の状況

売上状況

期 別 セグメント別	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)		前事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
橋 梁	百万円	%	百万円	%	百万円	%
鉄 構	3,019	73.9	2,369	79.2	10,618	74.2
	1,066	26.1	623	20.8	3,687	25.8
計	4,085	100.0	2,992	100.0	14,306	100.0

受注状況

期 別 セグメント別	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)		前事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
橋 梁	百万円	%	百万円	%	百万円	%
鉄 構	688	63.9	308	11.3	11,137	72.7
	388	36.1	2,427	88.7	4,179	27.3
計	1,077	100.0	2,735	100.0	15,316	100.0

受注残高

期 別 セグメント別	前第1四半期会計期間 (2025年6月30日)		当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)		前事業年度 (2026年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
橋 梁	百万円	%	百万円	%	百万円	%
鉄 構	11,455	76.6	12,243	65.4	14,304	75.4
	3,493	23.4	6,466	34.6	4,662	24.6
計	14,948	100.0	18,709	100.0	18,967	100.0